



みなもと

「自分から」は楽しさの源

今日は、今年のテーマについてお話しします。昨年度のテーマは「ありがとう」でした。このテーマは「もっとありがとう」として残していきますが、もう一つ大切にしたいことは、「自分から」ということです。頑張ってもらいたい「自分から」を3つ話します。



① あいさつ、ありがとうを「自分から」伝えよう

朝立ち番をしても、校長先生より先に「おはようございます」と言ってくれる人がいます。先に声をかけられると、とっても嬉しい気持ちになります。ありがとう！も先に言われると、、何でもないことでもうれしく思います。「自分から」先にあいさつ、ありがとうをやってみましょう。校長先生も負けられないように頑張ります。



② 思いや考えを「自分から」表現しよう

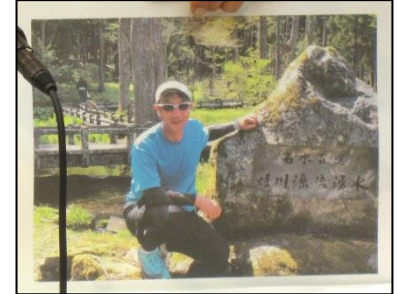
思いや考えは、目に見えません。例えば頑張っているAさんをすごいな！と思っても、思っているだけでは相手には伝わりません。ちょっと勇気を出して「Aさんすごいね」って伝えると、Aさんは「とっても嬉しい気持ちになります」ひよっとすると、Bさんも〇〇すごいじゃない！と言ってもらえることもあるかもしれません。勉強の時間も、間違ってもいいから自分の思いや考えを表現できるとみんなの考えがわかり、自分になかった考えとも出会うことができ学びが深まります。ぜ



ひ、勇気を出して「自分から」考えや思いを書いたり、話したりしていきましょう。

③ どんなことにも「自分から」チャレンジしよう

自分で決めて自分で頑張るって、実はとても難しいことです。だけど、校長先生は中塩田小の皆さんにはそんな強い心をもってほしいと願っています。校長先生もみんなに負けないようにと、今年ハーフマラソンの大会に申し込んでしまいました。出なくてもだれに怒られるものでもないのですが、自信は



ないけれど、頑張ってみようと思います。みなさんも、「自分から」いろんなチャレンジをしてみてください。

どうして「自分から」が大事なのでしょう？実は、「自分から」は楽しさの源だからです。同じお掃除でも、先生から「黙ってしっかりやりなさい」って言われるとうれしい気持ちにはなりません。が、「今日はここ頑張りたいな」と自分から目標を持って頑張れる人は、同じお掃除をしても楽しく終われます。そして、頑張った思いも日記に書けるし、気持ちもすっきりします。ちょっと勇気をもって、自分の殻を破って、「自分から」動き始めると楽しいことがつながっていきます。



今年はみんなで「自分から」は楽しさの源！で中塩田小の笑顔を増やしていきたいです。

さあ、今この瞬間から、元気に挨拶する人、教室のごみを拾う人、お手伝いする人・・・今からここから「自分から」始めましょう。最後までしっかり聞いてくれて、もっと ありがとう！